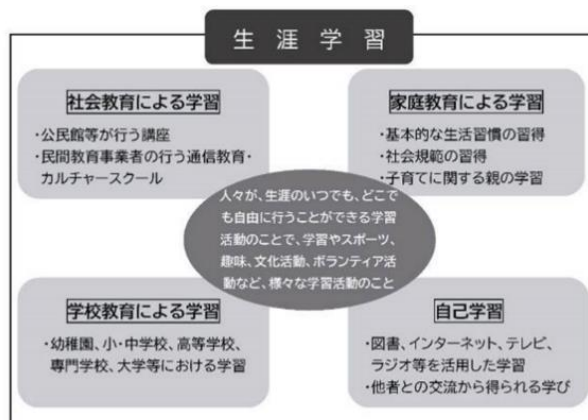


2-5 生涯学習課

生涯学習課では、学校教育以外の学習として、社会教育や家庭教育における学習を推進するとともに、市民の自己による学習を含めた生涯学習活動を支援しています。

生涯学習は、人々が、生涯のいつでも、どこでも自由に行うことができる学習活動であり、学習やスポーツ、趣味、文化活動、ボランティア活動など、様々な学習が含まれます。

市民の生涯学習活動の推進のため、生涯学習担当、公民館担当、図書館担当、郷土博物館担当では、様々な事業を実施しています。



生涯学習のイメージ図

●生涯学習担当

〈主な実施事業(生涯学習担当)〉

(1) 生涯学習事業の推進

「第5次戸田市生涯学習推進計画」に基づき、ライフステージや多様な市民ニーズに応じた学びの提供を通じて、市民の主体的な学びを支援する豊かな学びの創造を目指して事業の充実を図っていきます。

また、ICTの活用による学習方法の選択肢の拡充や、大学連携による最先端の知のリソースを活用した学習機会の提供のほか、学び直しのニーズに応える講座の充実等に取り組んでいきます。

(2) 戸田市民大学の運営

平成20年度から「戸田市民大学」を開講しています。平成22年度からは全庁的な取り組みとしてリニューアルし、単位制(1回につき1単位を認定)を採用しています。

市内在住・在勤・在学の方であれば講座を受講することができ、45単位を取得すると修了証と記念品が授与され、希望する方には市民大学修了者大学等聴講補助金を交付しています。

(3) 戸田市まちづくり出前講座

市民が主催する学習の場へ市職員が講師として出向き、市政についての説明や、専門知識を活かした実習等を行います。市民の学習機会の拡充を図り、市政への理解を深めるとともに、まちづくりへの積極的な参加を促すことを目的としています。

(4) 戸田市生涯学習人材バンク

地域の中にいる様々な経験や知識、技能を持った方々が生涯学習人材バンク登録者となり、指導者を必要としている市民へ登録情報として提供しています。

(5) 家庭教育の支援

市内小・中学校の保護者を対象に、親の学習、すこやか子育て講座を行い、家庭での教育力向上を図っています。また、各小・中学校の PTA が実施する家庭教育学級への支援を行い、学校・地域と連携した家庭教育の充実を推進しています。

さらに、子供の発達段階に応じた家庭教育ができるよう、市内小・中学校の保護者を主な対象とした家庭教育講演会を開催しています。

(6) 人権教育の推進

市民を対象に人権教育・啓発に関する事業を推進しています。人権講演会や人権教育指導者研修会などの各種講演会・研修会のほか、人権啓発のためのパネル展や横断幕の掲出、広報活動などを実施しています。

(7) 芦原小学校生涯学習施設管理運営

市民の生涯学習の場として、また、芦原小学校に通う児童との交流の場として利用することを目的に、施設を地域住民に提供しています。

所在地:大字新曽 1961 TEL:048-432-6123 開館時間:9時～21時 休館日:12月29日～1月3日	集会室 クラブハウス会議室 [1・2 両室]	講習会などにご利用ください。 講演会、講習会、会議室、託児 室などにご利用ください。
---	------------------------------	--

Topic(生涯学習担当):戸田市民大学の取組

戸田市民大学講座は、「大学連携」、「地域活躍・人材育成」、「地域学習」、「健康増進」、「教養」、「現代課題」の6つの分野と「公民館・人生100年応援コース」から構成され、全庁的な取組として毎年様々な講座を開催しています。

「大学連携」分野では、青山学院大学や埼玉大学と連携した連続講座を開催しており、市内会場で専門的な講義を受講することができます。「地域学習」分野では、戸田市の地域資源について、多面的・多角的に学び、地域への理解を深めることと郷土愛を醸成することを目的に「とだ学」を開催しています。そのほか、年度末の最終講座となる「記念講演会」では、毎年様々な分野の著名な講師を招き、生涯学習の楽しさや大切さを実感できる講演会を開催し、市民の学びのキッカケにつなげています。

また、令和3年度からは、一部講座のオンデマンド配信(講座を録画した映像を戸田市公式YouTubeにて申込者限定配信)するなど、いつでも、どこでも、誰でも学ぶことができるように講座のDX化にも積極的に取り組んでいます。



青山学院大学連携講座の様子



講座のオンデマンド配信の様子

●公民館

〈主な実施事業(公民館)〉

(1) 市内公民館の概要

公民館は、地域の身近な生涯学習の拠点の一つとして、多様な学習・交流・活動の場を提供するとともに、市民一人ひとりが生涯にわたり主体的に学習し、豊かな人生を送ることができる環境の醸成を担っています。なお、市内公民館は各地域の福祉センターに併設されています。

美笹公民館（西部福祉センター） 美女木5-2-16 TEL:048-421-3024 FAX:048-421-3060	【施設】 大会議室・第1会議室・第2会議室・第3会議室・講習会室・料理室・茶道室・いこいの室・図書館分室・親子ふれあい広場
下戸田公民館（東部福祉センター） 下前1-2-20 TEL:048-443-1021 FAX:048-443-1020	【施設】 大会議室・中会議室・小会議室・第1音楽室・第2音楽室・集会室・料理室・茶道室・工芸室・サークル室・体育室・いこいの室・図書館分室
新曽公民館（新曽福祉センター） 大字新曽1395 TEL:048-445-1811 FAX:048-445-1812	【施設】 第1会議室・第2会議室・講習会室・料理室・茶道室・音楽室・ホール・いこいの室
利用時間:9時～21時30分 休館日:第2・4・5月曜日(その日が国民の祝日に当たる場合を除く)、年末・年始	

(2) 主な事業内容

各公民館では、学習を通じて世代を超えた交流を行う場の提供のほか、市民が主体的に地域・生活の課題を解決するために必要な学習や情報、学習成果を地域に発信する機会を提供しています。

また、地域コミュニティの活性化や地域防災拠点として、町会・自治会や学校など、多様な主体と連携し、事業を実施しています。

■ 各種講座の開催

○公民館講座・市民大学講座

講座分類に沿った各種公民館講座、市民大学講座を実施

講座分類
A. リカレント講座 B. 地域における課題解決 C. 地域資源の学習(とだ学)、郷土愛の醸成 D. 社会貢献・ボランティア～学びの成果を地域で活かそう～ E. 暮らしに役立つ知識・知恵 F. 教養、アカデミックな学び、産官学民連による連携事業 G. 健康増進 H. ICTの活用、リテラシー教育、デジタルデバイドの解消 I. 自然体験 J. 新たな学び、学びのきっかけづくり K. ターゲットを絞った講座

○子ども大学とだ

子供たちの学ぶ力や生きる力、地域で地域の子供を育てる仕組みをつくるため、公民館や大

学のキャンパス等を会場に、大学教授や地域の専門家等が講師となって子供の知的好奇心を刺激する講座や体験を実施しています。

○IT 相談

市民のデジタルデバイドの解消に向け、来館者が利用できる Wi-Fi 設備を利用して、デジタル機器の利用方法について学んだり相談したりする機会を提供しています。

■ 「公民館・福祉センターだより」の発行

各公民館・福祉センターの機関誌として、講座や地域に関する情報、施設の利用案内等を掲載した「公民館・福祉センターだより」を毎月発行しています。

■ 公民館育成サークルへの活動支援

「公民館育成サークル」を各公民館で登録し、その活動を支援しています。公民館育成サークルは、公民館まつりの運営をはじめとする公民館事業に協力するとともに、地域の生涯学習の推進のための活動を行っています。

■ 戸田市公民館まつりの開催

「であい・ふれあい・まなびあい」をテーマとし、各公民館で毎年開催しています。公民館育成サークルの活動成果や小・中学校と連携した取組の発表を通じ、地域に根差した公民館活動を広く市民に紹介する公民館まつりを開催しています。活動の輪の発展を図るとともに、住民教養と地域文化の向上を目指し、情緒豊かな市民生活に寄与することを目的としています。



県立南稜高等学校連携事業
「夏休み！子どもチアダンス」(美笹公民館)



子ども大学とだ「小学生から知っておきたい
身長と運動能力を伸ばす方法」(3館合同で開催)



フラワーアレンジメント講座
(新曽公民館)



ものづくり・体験講座「地元人気店のシェフが
教える夏のイタリア料理」(下戸田公民館)



下戸田公民館「第 77 回優良公民館表彰」受賞



ビッグバンドジャズオーケストラ演奏会
(新曽公民館)

Topic(公民館): 公民館・人生 100 年応援コース(戸田市民大学)

これまで各公民館で実施していた高齢者向け連続講座を令和 5 年度からリニューアルし、地域でのくらしに必要とされるコースや、元気に活躍できるように健康づくりを意識したコースを設け、戸田市民大学「公民館・人生 100 年応援コース」として実施しています。講座の中で、受講者同士の交流や、学習後の地域での活動の場、学習の継続に向けた情報提供等を行っています。

●図書館

〈主な実施事業(図書館)〉

(1) 図書館の概要

図書館は、市民が自ら学ぶ力を伸ばし、地域社会の活性化を図るために、多様な資料や情報の収集と充実に努め、それらを提供することにより、暮らしや仕事における課題の解決策を求める人々を支援することを目的とします。

■開館年月日(中央図書館) 昭和 58 年 11 月 1 日

開館時間	休館日	面積
中央図書館		
9 時～20時	毎月第2、第4、第5月曜日(祝日の場合は開館) 毎月の月末日(土日祝日の場合は開館) 12 月 29 日～1 月 4 日、特別整理期間	3,610.9 ㎡
9 時～18時(土日祝日)		
上戸田分館		
9 時～21時 30 分	毎月第3月曜日(祝日の場合は開館) 毎月の月末日(土日祝日の場合は開館) 12 月 29 日～1 月 3 日、特別整理期間	542.58 ㎡
下戸田分室		
9 時～18時	毎月第2、第4、第5月曜日(祝日の場合は開館) 毎月の月末日(土日祝日の場合は開館)	42.2 ㎡

	12月29日～1月4日、特別整理期間	
下戸田南分室		
9時～18時	毎月第1、第3、第5火曜日(祝日の場合は開館) 毎月の月末日(土日祝日の場合は開館) 12月29日～1月4日、特別整理期間	98.8 ㎡
美笹分室		
9時～18時	毎月第2、第4、第5月曜日(祝日の場合は開館) 毎月の月末日(土日祝日の場合は開館) 12月29日～1月4日、特別整理期間	99.0 ㎡
戸田公園駅前配本所		
8時30分～20時	12月29日～1月3日、特別整理期間	21.5 ㎡
9時～17時30分(土日祝日)		

(2) 主な事業内容

■ 資料の収集、整理及び保存

■ 登録事務と貸出し

図書館資料を貸出利用する場合、登録申込みが必要です。登録できるのは、市民及び市内に在勤、在学する人並びに広域利用者(川口、草加、蕨及びさいたまの各市民)、埼玉県朝霞市、和光市、東京都板橋区及び北区に居住している人。登録後、図書資料と視聴覚資料合わせて一人30点まで(このうち視聴覚資料は10点以内)、15日間貸出しできます。また、電子図書館では3点まで15日間貸出しできます(市内在住・在勤・在学者のみ)。

■ 予約・リクエストサービスと相互貸借業務

求める資料が貸出中又は未所蔵の場合は、予約またはリクエストをすることで、資料を用意することができます。未所蔵資料については、当館での購入や相互貸借による他館からの借受けにより対応しています(市内在住者のみ)。

■ 児童奉仕

子供や親子を対象に各種お話し会や子供映画会を定期的に開催しています。

■ レファレンスサービス(参考調査業務)

レファレンスサービスとは、利用者が何らかの情報や資料を求めようとするときに職員が援助するものです。中央図書館2階のカウンターにてご相談ください。

■ バリアフリーサービス

視覚障害者等の図書館利用を円滑にするため、要望のあった図書や市の広報紙等の朗読録音資料の作製と貸出し、点字図書・点字雑誌の収集と貸出しを行っています。

■ 各種講座の開催

古典講座、文学講座、レファレンス講座等を開催しています。

■ ブックスタート

赤ちゃんの健やかな成長を願って、毎月福祉保健センターで実施している「4か月児健診」に訪れた親子を対象にブックスタートの趣旨を説明し、絵本の読み聞かせの実演を行い、絵本の配布を行っています。

Topic(図書館):令和7年度から始まる図書館のサービス

令和6年度は、令和7年度以降5年間の図書館の指定管理者選定を実施いたしました。選定にあたっては選定委員会を設置し、市職員他、学識経験者等に委員を務めていただきました。

選定された指定管理者から複数の事業が提案されており、随時取り組みを開始してまいります。

○中央図書館

- ・あかちゃんおはなし会の開始
- ・自習席の座席予約管理システムの導入
- ・託児サービスを週1回から週2回へ
- ・図書返却ボックスを北戸田イオンモールへ設置

○上戸田分館

- ・アクセシブルライブラリーの導入
(視覚障がい者用電子書籍サブスクリプションサービス・音声読み上げ)

●郷土博物館

〈主な実施事業(郷土博物館)〉

(1) 郷土博物館の概要

郷土博物館は、戸田の歴史、民俗、文化について紹介する総合博物館であり、豊かな教養を育み、個性ある文化創造の一翼を担うことを目的とした生涯学習の場として、中央図書館と併設されています。

所在地:大字新曽 1707 番地 TEL:048-443-5600 FAX:048-442-8988	開館時間:10 時～16 時 30 分 休館日: ・第 2、第 4、第 5 月曜日(祝日の場合は、開館) ・毎月の月末日(土曜・日曜、祝日の場合は、開館) ・特別整理期間 年未年始(12 月 29 日～1 月 4 日)
開館年月日:昭和 59 年 11 月 1 日 面積:3,088.1 m ²	

(2) 主な実施事業の紹介

■ 常設展示

「荒川の流れと収穫の日々ー低湿地の暮らしー」をメインテーマとし、荒川下流域に位置する郷土の歴史や民俗を、戸田に特徴的なテーマに分けて展示しています。

■ ロビー展、昔の暮らし展等

総合博物館としての館の特性を活かし、郷土戸田に関わりのあるテーマを広く求めながら、ロビー展、近隣学校等連携展示、昔の暮らし展等の展示会を開催しています。

■ 教育普及事業

市内小・中学生等を対象として体験学習を行う「子ども体験ひろば」や、アーカイブズ・センターの所蔵史資料を活用した一般対象講座「アーカイブズ・セミナー」等の講座を開催しています。

■ 博学連携事業

市内の小学校等と連携し、博物館授業、出張授業支援、所蔵資料の貸出し等により郷土学習を支援する博学連携事業を行っています。

■ 博物館実習の受入れ

学芸員資格の取得を目指す学生のために、博物館法施行規則に定められた博物館実習を行い、各大学からの実習生を受け入れています。

■ アーカイブズ・センター

郷土博物館2階のアーカイブズ・センター(平成21年開設)では、古文書や地図等の史資料を閲覧することができます。

■ 文化財の保護

市民共有の財産である有形文化財、無形文化財、埋蔵文化財の調査、保護、活用を通じて、郷土愛を育み、文化財への理解を深められるよう各種の取組を行っています。また、文化財講座を開催し、戸田市の文化財について広く一般に周知を図っています。



文化財の調査



文化財講座

Topic(郷土博物館):第32回企画展「戸田と戦争～兵士と銃後の人々の暮らし～」開催

令和7年は、第二次世界大戦(アジア・太平洋戦争)終結から80年にあたります。戦後80年が経過しようとする今、戦争体験者はますます少なくなり、かつて日本が戦争をした事実は、教科書や終戦記念日等で見聞きする遠い過去の出来事になりつつあります。

そこで本企画展では、郷土博物館で収蔵する戦争関係資料から、日本がどの戦争に関わっていたのか、徴兵された兵士や戸田の人々が戦時中どのような生活を送ったのかを見ていきます。

【開催期間】令和7年8月2日(土曜)～10月5日(日曜)

※期間中休館日:8月25日(月曜)、9月8日(月曜)～13日(土曜)、
9月22日(月曜)、29日(月曜)、30日(火曜)

【展示会場】郷土博物館3階 特別展示室

【入 場 料】無料

●彩湖自然学習センター

〈主な実施事業(彩湖自然学習センター)〉

(1) 彩湖自然学習センターの概要

彩湖自然学習センターは、荒川を舞台とする自然の再生と人間性の回復を考え、自然と人、人と人の交流空間を創出することを目的とします。

所在地:大字内谷 2887 番地 TEL: 048-422-9991 FAX: 048-422-9993	開館時間 10 時～16 時 30 分 休館日 ・第 2、第 4、第 5 月曜日(祝日の場合は、開館) ・毎月の月末日(土・日、祝日の場合は、開館) ・年末年始(12 月 29 日～1 月 4 日)
開館年月日 平成 9 年 6 月 1 日 面積 1,068 m ²	

(2) 主な実施事業の紹介

■ 常設展示

階ごとに生き物と自然環境についてテーマを設け展示しています。

1F:水中のふしぎ

魚や亀など荒川下流域の水棲生物がいるミニ水族館です。

2F:水辺のふしぎ

荒川周辺の水辺の四季を紹介する「水辺シアター」を中心に生き物たちの生態と食物連鎖についての学習ができます。

3F:草原・湿原のふしぎ

草原・湿原に棲む生き物たちを知ることができます。

4F:林のふしぎ

樹木に生息している生き物たちの営みを観察できます。別に講座等を開催する学習室があります。

5F:荒川のすがた

荒川の治水・利水の歴史や現在の荒川の姿を紹介するとともに、荒川第一調整池や防災に関する情報を展示しています。屋上展望広場もあります。

■ 各種講座の開催

野鳥観察会、自然観察会、ネイチャークラフトなど自然との触れ合いを大切にした講座を開催しています。

Topic(彩湖自然学習センター):博学連携事業

市内の各小・中学校と連携して、現地での自然体験を行う彩湖自然学習センター授業やサイエンス・サポート・プログラムによる教育支援活動を行っています